



# 第29号

2018年(平成30年)3月24日  
東北地区屋外広告美術業組合連合会  
啓発事業委員会 発行  
事務局 仙台市宮城野区原町三丁目4番地10号  
TEL 022-257-0437  
mail miyakoubi@yahoo.co.jp

# とうほく

AOMORI・IWATE・MIYAGI・AKITA・YAMAGATA・FUKUSHIMA



## 年頭のご挨拶

東北地区屋外広告美術業組合連合会会長 **大戸 邦男**  
(福島県屋外広告美術協同組合理事長)  
(福島県)(株)クリエイティブダイワ

2018年の念頭にあたり、昨年の皆様のご協力に深く感謝申し上げますと共に、今年も皆様にとっ  
て希望に満ちた良い年になりますよう衷心よりご  
祈念致します。

2011年3月会長の職に就いて、早7年が過ぎ  
ようとしており、今年も年の初めに先ずは役員・会  
員の皆様に、当地区連に対しましてのご協力に改め  
て御礼を申し上げますと共に、各委員会の皆様に  
は年間行事活動にご尽力頂きました事に重ねて深  
く感謝申し上げます。そして、今回も啓発事業委  
員会の皆様におかれましては新たな試みとしての機  
関紙のデジタル化二年目にご尽力頂きまして有難う  
ございました。業界会員内による活用から業界外へ  
我々の活動をアピールする機関紙へと変わってきた  
この一年だったと思えます。大変素晴らしいことであ  
ります。更なる、機関誌の活用・発展を求めて行き  
たいと思っておりますので今後とも皆様のご協力を  
宜しくお願い申し上げます。

上げれば、『屋外広告物条例ガイドライン(案)』の  
第19条の2で「広告物の所有者等は、この条例の  
規定による許可又は許可の更新を行う場合には、  
前項の点検の結果を知事に提出しなければならない  
ない。」と規定されたからだというこのポイントを  
是非ご認識頂ければ幸いです。

さて、昨年に行われた『屋外広告物安全点検技能  
講習』ですが、皆様のご協力をおもちまして無事成功  
裏に終える事が出来ました。今年も開催予定であ  
ります。今年は青森、秋田、岩手の北3県と宮城、山  
形、福島の南3県に分けて開催いたします。皆様の  
移動等に係るご負担等をできるだけ軽減するため  
にも北と南に分けての開催であります。どうぞ宜  
しくお願い致します。

この根拠をしっかりと理解してクライアントに丁  
寧に説明を行うことが必要です。「管理義務」と  
「点検」は所有者が行わねばならない事をしっかりと  
と伝えることが我々の業界のボトムアップにつな  
がるのです。点検業務を行う為にはどこをどう点検  
するのかを契約で取り交わすこともまた大事にな  
ります。この点検業務を業界スタンダードとし、お  
客様や社会に安全・安心を提供して参りましょ  
う。

又、あらためてこの講習会を開催する意義を申し  
す。今年も役員・会員の皆様の地区連に対しまして  
のご指導ご鞭撻ご協力を重ねてお願い致しまし  
て年頭のご挨拶とさせていただきます。

今年、第60回日広連全国大会は6月7(木)、  
8(金)、9(土)の東京開催でセルリアンタワー渋谷  
にて行われます。日広連会員同士の交流が互いの  
知識や技術の交流になり信頼に発展しお互いの  
仕事のやり取りへと繋がってゆきます。先ずは一歩  
踏み出して参加という行動に移しましょう。情報  
をキャッチ・信頼をキャッチ・仲間をキャッチし自社の  
仕事に生かして行きましょう。それが7年後の東  
北開催成功に繋がってきます。

### 3年保証

## デル (DEL) ライト III

直管LED 電源別置型 (1灯・2灯用)

40W・32W・30W・20W TYPE  
フルラインナップ

電源 (アルミケース)  
防水性能: IP65相当  
電源: Made in Japan

昼光色 (6500K) 電球色 (2700K)

キョーワ  
内照看板用直管LED

- 6500K (昼光色) 2700K (電球色)
- 電源 IP65相当
- 310°の広い照射角度 350° (照射範囲)
- 器具電源 認証
- 省エネ効率 61.4%ダウン (鋼鉄40W2灯用比)
- LED素子 LGイノテック社製

### 3年保証

## LEDモジュール

各種モジュール (DC12V, AC100V)  
レンズ式  
フレキシブルタイプ  
RGB調光・粒見せ  
etc対応

**広告電気照明メーカー  
協和電工株式会社**

〒547-0041 本社 大阪市平野区平野北1丁目7番12号  
TEL (06) 6792-5000  
FAX (06) 6792-5255  
〒114-0052 Office 東京都大田区蒲田3丁目23番7号6F

[HOME・PAGE] <http://www.kyowadenco.co.jp> [E-MAIL] [kikaku@kyowadenco.co.jp](mailto:kikaku@kyowadenco.co.jp)

### オリジナルシート見本帳

## オリジナルシートライブラリー vol.6

大人気の本目調塩ビシート、メタリック&ホログラムシートをはじめ、  
屋内外用マーキングフィルム、ガラス装飾シートなどを多彩に収録!

ローコストが嬉しい  
屋内用化粧シート

### ディスプレイ床材見本帳

## カルテックス vol.2

2018年春発行予定のカルテックス vol.2。定番のニードルパンチ  
カーペットをはじめ、オンデマンド印刷対応パンチカーペット、  
人工芝等、各種ディスプレイ用床材を収録!

細かい模様もくっきり!  
オンデマンド印刷対応床材

TOTAL DISPLAY  
**株式会社 パック** 〒136-0071 東京都江東区亀戸 1-28-6 タニビル 4F  
TEL 03-5609-7600 FAX 0120-03-3711  
<http://www.kinugawa.com/pack> [info@pack-display.com](mailto:info@pack-display.com)

# 第40回東北6県公共キャンペーン作品展



【概況】平成29年10月14日、15日の2日間、第40回東北6県公共キャンペーン作品展が秋田県秋田市の「JR秋田駅東西連絡自由通路(ほぼろーど)」で30作品を展示し開催された。

初日の作品審査会では、審査員を国土交通省都市局公園緑地・景観課 景観・歴史文化環境整備室企画専門官の広田和男氏と聖霊女子短期大学教授の横山智也氏、デザインハウス wakasa代表の若狭一久氏の3名にお願いし、横山氏に審査委員長をお願いした。

審査には3名の審査員の他に秋田県専務理事の片村氏と同県理事の瓜田氏、米沢氏が立会い東北地区連審査基準に則り厳正に行われた結果、今年度の入選作品は、次の8作品となった。

第1位の国土交通大臣賞は宮城県の(株)オオウチ工芸(製作者・濱崎功裕氏)、第2位の日広連会長賞は秋田県のテルイカンバン(有)(照井勉氏)、第3位の東北地区連会長賞は福島県(株)クリエイティブダイワ(大戸邦男氏)、優秀賞は宮城県の(株)日の丸ディスプレイ仙台、山形県の(有)天童アド工芸、青森県の(株)エーアイサイン、山形県の(有)京野工芸、岩手県の(有)第一美工の5作品となった。

上位3作品は平成30年秋田県仙北市で行われる東北大会会場で展示されることになっている。



国土交通大臣賞  
「緑の都市計画」  
宮城県 (株)オオウチ工芸

1本の大木に「緑の都市計画」を裏付ける再生エネルギーを配し、真つ青の晴れ渡った背景に黄緑から薄い青緑までの色調がよく調和している。  
そしてビル、風車、気球、鳥、緑の都市計画の文字を白くして配したことがクリーンなイメージを作り上げ、全体の印象が「緑の都市計画」となっている。  
細部の立体的表現技法が巧みで、その加工技術はレベルが非常に高く、環境省のポスターに採用してもらいたいくらいである。



東北地区連会長賞  
「ふくしまから はじめよう」  
山形県 (株)クリエイティブダイワ

福島県の特産物などを、一つのパターンに嵌め込んで表現した方法は大変おもしろい。  
ただ、福島の人々には一目瞭然なものでも、県外の人々にどれくらいわかるのかと思った。もも、あかべこ、フラガールまでは分かったが、めひかり、きびたきなどは分かりにくかった。地域性を取り上げる事の難しさが出た作品である。



(一社)日広連会長賞  
「外来生物に注意!」  
秋田県 テルイカンバン(有)

立体的な表現が多い中で数少ない平面的な表現である。社会の関心毎を巧みな方法で表現したアイデアは素晴らしい。  
毒性が強いヒアリでも蟻は蟻。小さな対象をデフォルメした影で拡大表現したこと、それに「ヒアリにヒヤリ!」と軽く流したシャレは、蟻のデフォルメと合わせ、その誘目性は非常に高い。

【講評】  
\*審査委員長 横山智也氏  
第40回東北6県公共キャンペーン作品展は、平成29年10月14日(土)〜15日(日)まで、秋田市の「JR秋田駅東西連絡自由通路(ほぼろーど)」を会場に開催されました。  
ほぼろーどは秋田市でも人通りが多い通路の一つで、通行人は会場に展示された作品に強い関心を示していました。  
展示された各県代表の作品はそれぞれの県の特徴がよく現れ、しかもレベルが高く見応えがありました。特に国土交通大臣賞を受賞された「緑の都市計画」は立体的に表現した細かな部分の仕上げが秀逸で、一般の人々も強い関心を寄せていました。



優秀賞 「都市景観」  
青森県 (株)エーアイサイン

作品の「心象風景」は、遠くの低彩度の青から手前の中彩度の緑までの九つのグラデーションがよく表現されている。  
普通のグラデーションという場合、遠くの青から中ほどの紫までを指すが、下三つの黄緑、黄の橙、緑もよくなじみ、違和感がない。  
日本の原風景を守りたいという気持ちを巧みに表現している。



優秀賞 「湯のまち天童 あなたの旅に王手!」  
山形県 (有)天童アド工芸

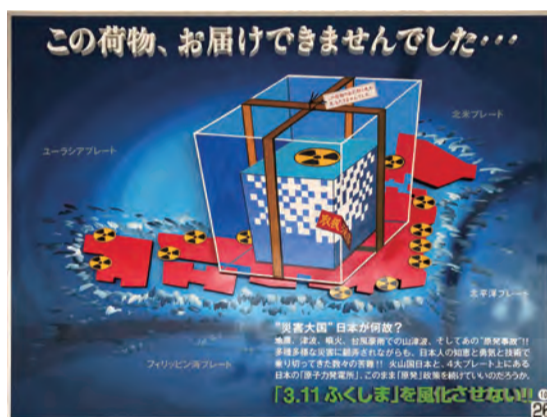
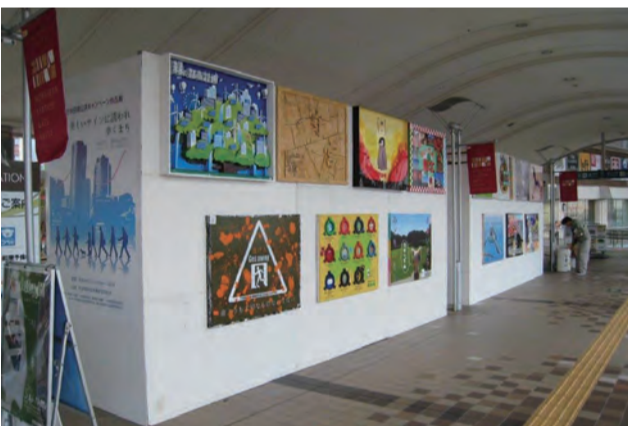
全国的に知られている天童の駒の写真を画面全体に配置し、タイトルを大きく白と赤の文字で表現した方法は天童でなら許される表現方法かもしれない。  
ただ、左馬の由来を小さな文字で説明するのは必要だっただろうか。読ませるのであればもっと大きな文字にして表示するのがいいと思う。



優秀賞 「温暖化の恐怖」  
宮城県 (株)日の丸ディスプレイ仙台

魚の骨を前に途方にくれるペンギンは将来の人間の姿なのかもしれない。  
温暖化を数種類の色アクリル樹脂で表現している。樹脂色の重ね方を工夫して実際に使用した色数よりも多く見えるように工夫した表現方法が素晴らしい。  
「温暖化は動物の居場所を奪います」の表現は言葉とその加工処理に工夫欲しかった。

- 出品していただきました皆さま(入賞者除く)  
 青森県 ▶ (株)エーアンドエム・(有)プロスクリーン・(株)マツオデザイン  
 岩手県 ▶ (有)オックス画房・(株)栄建×2・(有)ユークリエイティブ×2・日美画房  
 秋田県 ▶ 石松看板工房・(株)イサオサイン・(株)アートピアササキ  
 山形県 ▶ キョーヤ看板・(有)大井看板・ヒサオ看板  
 宮城県 ▶ (有)ホソカワアートディスプレイ・(株)アベ美装・Show看板  
 福島県 ▶ 東北エスピー(株)・(有)トライアート・(有)タカ工芸社・(有)アド・プロ広芸社



優秀賞 「「3.11 福島」を風化させない」  
岩手県 (有)第一美工

「この荷物、お届けできませんでした」というフレーズが実に重い。その重さをどう表現するかは表現者のアイデアによって決まります。  
透明な箱にひと回り小さくした原子力発電所を入れ、太平洋、北米、ユーラシア、フィリピンの各プレートに揺れる日本列島に重ねたアイデアは素晴らしい。



優秀賞 「人類の英知を平和のために!」  
山形県 (有)京野工芸

色調を押さえた画面の右向きに飛行するロケット、人間が両手を広げて折り鶴を支えている姿が目に入る。整理された画面に立体的ロケットが強く目を引く。  
地球の外側に小さな文字で書いた「まがつびよ ふたたびここに くるな くれ 平和をいのる 人のみぞここには」の文言の中の「まがつびよ」には注釈を付けて欲しかった。

**LEDカーテンライト**

H1500 程度  
 HQ-Slendery  
 AC100V  
 ティファールレンズ

H1200 程度  
 ホテル  
 Slender light  
 スレンダーライト

H900 程度  
 メイサ 明差  
 BOXタイプ

LED開発・サイン関連資材販売  
 株式会社 アイ・エス・パートナー  
 AI-KOUGEI Group

http://www.is-part.com TEL.03-5917-3680 FAX.03-5926-6423  
 E-mail:sales@is-part.com

全国発送 低価格 短納期 高品質

亜鉛箱文字専門メーカー  
**株式会社パックス・トーア**

〒849-1321 佐賀県鹿島市古枝甲470-11  
 TEL.0120-19-5006 FAX.0120-8585-31  
 hakomoji@pax-toa.com URL http://www.pax-toa.com

パックス・トーア 検索

# 青森 60年代、70年代初期その頃

青森県屋外広告美術業協同組合 副理事長 村井 純一  
(有限会社村井プラスチック工業)



ただ今新宿、何年ぶりでしょうか。優に二十年は過ぎてると思いますが。

私が生まれ育ったのは、イカで有名な八戸という所です。当時はシーズンになるとイカのカーテンが立ち並び、大漁で街全体が賑わっていました。



現在の事業を開業した父は一般的なサラリーマンでお陰様で中流家庭のごくありふれた生活を過ごすことができました。絵画が趣味で中央の公募展に出展し毎年、賞をいただいてました。そんな公募展に私が行く機会があり、上野の美術館の中で展示されている作品の数々を見て回りました。流石に全国から入選された作品が集まっているわけですが、こんなにもうまい方が一人二人だけでなくどれほどの数がいらつしやるのかと、感動の一日でした。

私が中学に入学する頃には時代もゆるくなりある日ラジオから流れてくる音楽にひかれていきテレビに映ったエレキを持ったグループの姿を見た時、わたくしも是非と思つてしまいました。思い込みは恐ろしいもので、どこにでもある話ですが、学校という所は大人数の集まり、すぐさま同類が集まり私もメンバーの一人となるのでした。現在まで少年のままでお付き合いしている素敵な仲間たちです。



取りあえず危なくなく過ごした中学も卒業し高校はどうか合格、入学も相

変わらぬエレキの日々、その次はバイク、ためになる話は何ひとつなく、それでも胸の内は皆様方ひと通り経験済みの嫌悪感と劣等感を背負って高校生活を送ってました。どうにか高校も卒業し、私も就職のため上京することになりました。働いて収入さえ得ていけば生活できるとしか思っていないそんな私も、就職のため上京することになりました。上京する根拠はテレビに映る本物のバンドを目の当たりに見ることでした。残念ながらグループサウンズブームは終焉を迎えてました。

就職先は都内勤務のはずでしたが、藤沢市湘南の海岸通り、毎日江の島を眺めての仕事、これが社会と思わされる日々でした。十八歳でしたが、今振り返るとさほどのことではないようなむしろ当たり前のことかと。



せつかく湘南に住んでるんですから、茅ヶ崎の海岸から鎌倉と散策する機会もあつたでしょうが全く歩きませんでした。今は、毎年観光で訪れています。

二年間過ごした藤沢市を離れて新宿の男性服販売店に勤めている後輩のお世話で、勤務することができました。当時はメンズショップといまして男性も洋服にお金をかける時代となり必然的に私もそのひとりとなつていきました。おしゃれして気取つて、都会の新宿に溶け込んでる気分の毎日。都会の街並みはそういう気分

させてくれるんですね。働くことが楽しい毎日。学生運動も終わり、おしゃれした若者が普通に街を歩きました新しい時代が始まった時でした。

そして仲間からの誘いでファッションのメッカ原宿へ次なる目的の中、実家から帰省の願いが来ました。父が退職して起業したんです。かくして、ユーターンした私は職人としての一歩が始まります。当時はほとんどが手仕事、身の回り、過ぎゆく時間の全てが自分でなくなつていきました。ブランドの服から作業服、仕事はできず、ケガ、都会では普通にあつて田舎では目に入らず刺激となるものは無し。テンションの上がる事は何ひとつありません。

親子で仕事をするこの大変さ、一日でも早く逃げ出したい気持ちでした。あの頃の私にとつて好きで始めた仕事ではありません。それでも幾分か過ぎたあたりには気持ち的にも余裕ができ、また周りはいろんなことが創生期にも見えました。

車に乗れスキーもできまさかのスキューバダイビングもできるようになりました。街並みも変化し今までなかった仕事も増えてきました。月日も流れ、時代の変化も感じながら、開業してから四十数年、父も他界してから二十年、どうかこの仕事で生活してきます。

難しい言葉には一切当てはまらない私ですが両腕を抱えてくれた友人達、現在でもお世話になつている諸先輩方々、生前は面倒くさい頑固親父、月並みな文章ですが、ありがたうと言いたいです。そんなこんな歳になりました。肩の力をぬいて文章を書いてみました。もう少しの間頑張つてみたいと思います。

## 事務局便り

昨年早々に組合員の新規加入がありました、喜んだのもつかの間、暮れまでに、上回る脱退があり、意気消沈しております。どうか、良い年になりますようにと、神頼みをした新年でした。

昨年心に残ったこと、10月の合同会議の際、秋広美の石井理事長のお計らいで、一度は見えてみたとおっしゃっていた大仙市大曲の花火を観賞できたことでした。間をおかず、次々と夜空に上がる花火は、辺りを明るく照らし、今まで見たことがないようなものばかり。只々感嘆の声を発し、酔いしれ、興奮冷めやらぬ夜を過ごしました。またいつか、ぜひ訪れたいと思っております。

青広美に携わつて六年が経ちました。初めて東北大会に参加したのが「たざわこ芸術村・温泉ゆぽぽ」でした。東北六県で開催される東北大会がひと回りしたんですね。今年は新しい気持ちで頑張りたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

野月 幸子



ワンツースリーレポーター for iPhone / iPad / android

### 現場で報告書を簡単・完成・送信!

もう事務所での作業はいりません

現場調査 / 完了報告 / 屋外広告物安全点検に最適

- ・無料アプリで標準 10 種類のフォーマット
- ・ご指定のフォーマットにも対応可能 (有償)
- ・高機能な Basic 版 / Enterprise 版 (有償) もご用意




App Store からダウンロード Google play 123Reporter

its 株式会社アイティーエス <https://it2s-inc.co.jp/>  
TEL : 03-4405-7719 E-mail : info@it2s-inc.co.jp

**岩手**



**無目標野郎の天邪鬼人生**

岩手県屋外広告美術業協同組合 理事 佐藤 寧  
(株式会社 応)

今年還暦を迎える天邪鬼野郎のたわごと、暫しお付き合いください。この業界に入る前と、入ってから自分史です。

中学3年も後半、高校進学はどこにするかという時期、なんも将来など考えてなかった私は、特に目標もなく、何かに向かって取り組むでもなくのほほんとして過ごしていました。当然成績も押しして知るべしの中の下ぐらい。進路指導の先生に進路希望を問われ目的のない私は、多分入れるであろう近くの普通高校と告げると、先生は首をかしげるわけです。

えっ、無理？ ジャー教科の中でも比較的好きだった美術系かと思いきや、工業高校のデザイン科と告げると、先生はより激しく首を振るわけです。えー！もつと無理なの？...そこへ先生がさかさず助言、工業高校に今年から「情報技術科」が新設される、そこは今年から過去のデータが無いので「未知数」だよ！ コンピュータ関連の学科との事。これからはコンピュータの時代と進められるままに受験する事に。ところが、競争倍率が県内唯一の2倍超え、えー！半分が落ちちゃうのかよーです。

どうやら私みたいに中途半端な連中が、そこに流れ込んだようです。運よく下位で合格しましたが、入ってみると専門教科は分からない事ばかりでチンプンカンプン？ それでもまあ、3年間論理回路とかプログラミングとかに慣れると、思考が極端に「論理的」になっちゃうわけです。実は、この経験が後の人生において非常に役立つわけですが。

高校を卒業し、東京でコンピュータのオペレーターを4年経験し、都会の生活に慣れきれず帰郷します。親戚のつてを頼り某鉄骨工事に就職しましたが、今一つピンと来ない自分がいました。そこで

見たのが建設工業新聞に載っていた某「屋外広告業者」の募集広告。これがこの業界に入るきっかけです。

実は、小学校の頃からチラシの社名(ロゴタイプ)やマークなどを真似てノートに描くのが好きでした。しかし「看板業」なる業種があることさえイメージ出来てなかった私には、この募集広告は鮮烈でした。結局、採用され皆様の仲間入りをしたわけです。

その会社は、私が勤め始めて10年で倒産。取り残された社員8名は、当時大口のお客様だった広告代理店の社長様がお仲間を募り新会社を設立してください、晴れて再スタート出来ました。

設立から数年は、ほぼ順調に推移していったのですが、世の中の流れに任せ自身の成長の為の努力を怠っていました。業績は下降線を辿り厳しい状況の中、とどめを刺すかのようにあのリーマンショック。青息吐息でなんとか会社を維持するのが精一杯の状況が数年続きました。

そんな中で、自分自身はどうあるべきかを真剣に考えるようになります。屋外広告業に足を踏み入れて概ね30年が過ぎていました。

厳しい状況にあっても、私を信頼してお仕事をくださるお客様の為に、お客様のニーズに出来る為にはどうすればいいのか。悩みました、そして私自身がこの業界に入って今に至るまでを振り返りました。私のような者になぜ、お客様は相談し注文して下さるのか。お客様にも正面から問いました。答えは「君の提案や説明は理にかなってないからだよ。はっとしました、過去の仕事においてお客様と意見がぶつかる事はしばしばありました。が、この看板はどうあるべきかを丁寧に「論理的」に説明し最終的に納得して頂

**事務局便り**

き進めていく事の大切さ。ある程度はそれを意識して仕事をしてきたつもりではいましたが、再認識させていただきました。

俺には、この方針しかない。と、心に落とした時、独立しようと決心した次第です。お客様の中には、おめーは「理屈っぽいんだよ」と嫌われてしまふ事もあります。が、妥協して進めた仕事に達成感はありません。感じられません。自分この性格は変わらないと思いますし、変えようとは思わない「天邪鬼野郎」です。

今年の冬は例年より寒く感じますが、通勤路で見る岩手山は寒さが厳しいほど雄々として男前であり、美しく凛としています。

その姿は頑張れる勇気を皆々に見せてくれているようでもあります。自然は雄大であり、自然に逆らう事はできませんが、うまく共存していけば寄り添えると信じています。

愛読している渡辺和子さんの著書に「置かれた場所で咲きなさい」とあり、どんな状況に置いても、咲ける花であり、トンネルの先には必ず明るい光が見えると自分は思っています。

岩広美新体制になり1年、今期多数の脱会があり厳しい運営となりますがこの状況を困難と思わず、岩広美事業が発展するように様々な花を咲かせる展開にお手伝いができれば幸いです。

小野寺 美智代

Scotchcal Film  
Scotchprint Graphics  
Scotchcal Graphics Material  
Panagraphics  
DI-NOC Film  
Scotch-Tint  
VHB tape  
LED

スリーエムジャパン(株) 特約加工販売店  
株式会社 **丸和商会**  
宇都宮市瑞穂 3-5-14  
TEL 028-656-3611  
東京・高崎・郡山  
仙台・秋田・青森  
URL <http://www.maruwashokai.co.jp>



<http://www.c-daiwa.co.jp>  
株式会社 クリエイティブダイワ

**宮城**



**第4回宮城・広告景観タウンミーティング**

宮城県屋外広告美術協同組合 理事・啓発事業委員長 佐々木 慎太郎  
(有限会社ササキ創芸)

昨年の9月に、宮広美主催で「第4回宮城・広告景観タウンミーティング」が行われました。今回も行政の屋外広告物担当の方々、宮広美の理事・組合員・みやび広和会の面々、報道の方々、そして初めて町内会の方々と一緒に街歩きを行いました。

行政の方々と事前に何回か打合せをし、試し歩きをして所要時間等を確認しながら準備を進めていました。ふと会話の中で「どうせなら目視点検だけではなく、実際に高所作業車に乗って点検したいよね!」という話になり、そのような点検が可能な物はないか?と考えるながら歩いていました。すると、表示をしてないテナント用の袖看板があり、程々に劣化している状況で、「この看板にターゲットを絞ろう!」と思い、ビルオーナー!所有者への説明・行政手続きを行い、何とかタウンミーティングの目玉商品として実施出来る事になりました。

開催当日、晴天の中、3チームに別れて各町内会を廻り、いろいろな看板を見て「あーだ、こーだ」と会話をしながら街歩きを進めていました。

そんな中、実際の点検をするチームは高所作業車を設置して板金枠を外し、みんなが来るのを待っていました。順次、各チームが到着したところで、板面を外し、内部鉄骨の状況確認、ブラケットの状況確認、アンカーボルト・連結ボルトの状況確認の点検を始めました。すると同行していた報道の方々が、「是非、作業車に乗って映像を撮らせてほしい!」と申し出があり、TV局3社・行政の方々にもヘルメット等の安全対策をして1人ずつ乗せて、点検風景をみていただきました。



無事点検作業も終わり、県で用意していただいた会議室で各チームの報告まとめ、発表をおこない、夕方に無事散会となりました。

今回のタウンミーティングは今迄と違い、行政から町内会・報道各社に声を掛けてもらい、一番濃い内容になりました。行政側に率先して動いていただけ改めて「屋外広告物」への力の入れようを感じました。

昨年からは、仙台市で条例が変わり、継続申請時に点検報告の義務が加わりました。今後、宮城県も変わるそうです。益々、屋外広告士・点検技能講習の必要性が出てきます。この切り替わりの時期に、行政に点検方法等を実際に見ていただけただけはすごく有意義だと思いました。

行政の方々も少しずつ、看板に対する考え方が変わってきていて業界にとっては、いい方向へ向かっていると思います。私達、看板屋さんにはプロらしく、手を抜かない良い看板を今後も作っていききたいと、改めて思ったタウンミーティングでした。

ちなみに、夕方の地域ニュースでしっかりと僕が映っていました!



**事務局便り**

今シーズンは例年になく寒波が強かったため、特に北東北の皆様には、除雪作業など日常生活に難儀されたのではないのでしょうか。私も転倒しないよう目先は路面ばかりを気にしていました。が、ふつと顔を上げた先のショーウィンドー越しに変てこなオブジェが目に残り中へ。それは仙台市が、ごみの減量化を推進するため家庭ごみに混入されている資源を素材にしたアートフェスティバルでした。この時、毎年ワクワクしながら拝見させていただいてます組合の公共キャンペーン作品展とオーバラップしました。日常業務の忙しい合間の中での製作、細やかな技術と創意工夫された素晴らしい作品に感動させられ、思わず来場者への説明にも力が入ってしまう

ことも。毎年お忙しい中での作品の製作は本当に大変なことだと思います。「チャレンジは脳が活性化するのですよー」私も仕掛けられる方から、仕掛ける方に変身したいなと思うこの頃です。が……本年もどうぞよろしくお願いいたします。

秋葉 久美

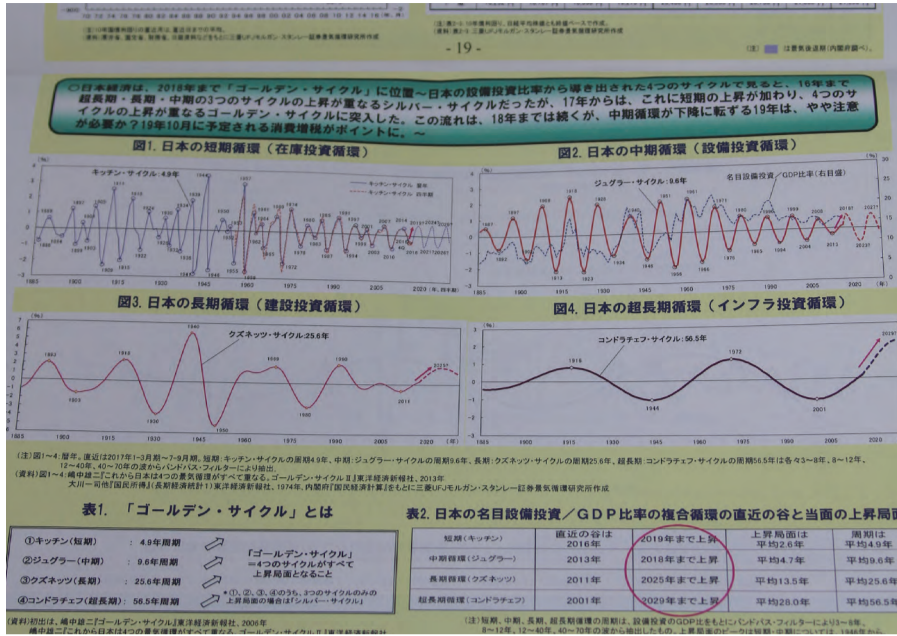
振り返る間もなく黙々と日々の業務をこなしているうちに、総会を迎える時期となりました。総会資料も昨年の二つの行事ファイルをめくっての作成で、その時々風景や様々な出会いが色々思い出され遅々として進まない頃でもあります。

特に当初参加申込者の少なさに心配で眠れない夜を過ごした宮城県ディスプレイ協会さんとの初共催で行った「夏期講習会」は、結局100名近い方の参加により大好評で終了し、また、第4回目となるタウンミーティングは、今でも不思議に思えるのですが、そうなることが決まっていたかのように全てのタイミングが合致して初の高所作業車での詳細点検作業が事故なく無事に実施できました。私自身、現場で作業する姿を初めて目にする事が出来たことは非常に勉強になりました。

阿部理事長始め各理事の常に前向きな姿勢と貴重な時間を割いての取組があり、さらには組合員や広和会会員等の多くの方々の協力を得て実行できたものと感謝しております。

事務局としてもさらに次へと繋げ広げていけるよう努めると共に組合員の皆様には気軽に声をかけていただけるような事務局でありたいと思っております。どうぞ今年もよろしくお願い致します。

高橋 ちよ子



**福島**

**景気の循環論**

福島県屋外広告美術協同組合  
理事・啓発事業委員長 **山田 浩**  
(東北エスピー株式会社)

平成30年2018年がスタート。東京オリンピックを2年後にひかえ、われわれの業界には、オリンピック特需が訪れるのかどうか？昨年までの地元中小企業のムードは、決して良いとはいえないような気がしますが、昨年12月、聴いた取引銀行主催の年末恒例の経済講演会 三菱UFJモルガンスタンレー証券 嶋中雄二氏の「新年の景気展望 循環論で先行きを読む」の内容には、少し驚かされました。

なんと日本経済は、2017年から2018年にかけて高度成長期のいざなぎ景気依頼のゴールデンサイクルに突入しているという夢のような話：「えー

そんなの信じられない」と半信半疑で、半分眠りそうになりながら、氏の話を聞いていましたが、どうも景気の循環の波には、4種類の波 キッチン(短期)材料投資 ジュグラー(中期)機械・設備投資

クズネツク(長期)建築投資 コンドラチエフ(超長期)インフラ投資と呼ばれるものがあつて、過去40年これがある一定の周期で、循環しているらしく、まさに今年から

この4つの景気循環の波が日本経済において、すべて上向きに転じるというので

す。「そんな無理屈通りには、いかないでしよう。景気がいいのは、大企業や輸出企業だけだよな。」と思った時、「前回の東京

オリンピックと2020年の今度の東京オリンピックのサイクルは、まさに超長期

コンドラチエフの循環の波(平均56.5年)にほぼ一致するのです」という氏の言葉に思わずドキッと、眠気がさめて「う

あー ななるほどほんとだ！」と納得。まんざら根拠のない話ではないぞと今度は目を大きく見開いて話を聞き入りま

した。

確かに出張で、営業に行けば、オリンピックスタジアム以外でも東京都内いたるところで、開発が始まり、山の手線の新

駅(田町 品川 間)の建設もだいたい進みオリンピックには、仮開業の予定であるとい

うこと。確かに50年に一度のインフラ投資の動きといえそうなのかも？

そして、今年日本は開国して、明治となつてからちょうど150年を迎えます。明治新政府の殖産興業政策により

インフラ整備が急激に進んだことを考えると確かに50年から60年のサイクルで、日本経済は、大きな波のピークを描いているようにも見えます。

講演会を終えて、会場のホテルを出て、「これは、なかなか良い話を聞いたぞ！」と駐車場に向かう足取りも心な

しか軽快になったような気がしました。

世の中の景気とは、うらはらに、採用難による人材不足・働き方改革による時

間外労働時間の制約と自社のような、中小零細企業にとっては、大きな問題が山

積してはいますが、これから良くなるかも？という明るい見通しの話は気分的に

は、決して悪くはありません。「良くなるぞ！良くなるぞ！」と心に念じて今年一

年すばらしい年にしたいものです。

事務局便り

明けましておめでとつございます。

昨年も東北の組合員様、事務局様には、色々ご指導と助言をいただき、協力をいただきました。

しかしながら、ご迷惑、ご心配をお掛け致しましたこともあり、この場をお借りしお詫び申し上げます。

今年もまた、各県の行事や事業を参考にしながら福島県でも展開し、役に立つ組合としてさらに目指すことを目標に努力をしていきたいとおも

いますので、本年もどうぞよろしくお願ひ申し上げます。

本田 律夫

～先端新規ビジネスへ その開発思想は果てしなく～

**東北藤光株式会社**

www.t-tohkoh.co.jp

●各種看板資材取扱店●

〒983-0025

宮城県仙台市宮城野区福田町南1丁目2-46

TEL:022-254-0611

FAX:022-254-0608

BOXバン～ワゴン車  
軽～普通車  
平トラック・クレーン車  
アルミバン  
高所作業車  
スカイマスター/スパーク

レジャーに、お引越しに、工事作業に至るまで  
車のことなら何でも!!

**エックスレンタリース北都株式会社**

URL <http://www.x-hokuto.com/>

本社 TEL 022-385-6891

六丁目の営業所 TEL 022-288-3711

長町営業所 TEL 022-304-5722

山形営業所 TEL 023-624-0151

米沢営業所 TEL 0238-23-4711

置賜営業所 TEL 0238-50-1516

福島営業所 TEL 024-545-7755

郡山営業所 TEL 024-935-3711

会津営業所 TEL 0242-33-3711

いわき営業所 TEL 0246-25-5333

小名浜営業所 TEL 0246-54-5822

**山形**



**「タウンミーティング」を通して見えたもの  
様々な温度差と他県との交流、連携**

山形県屋外広告美術協同組合 副理事長 広告景観委員長 服部 正  
(有限会社山形商美社)

昨年(2017年)11月17日に山形県米沢市にて「山形広告景観タウンミーティング」を開催いたしました。

今では全国に広がるこの事業はさかのぼる事5年前の(2013年)12月に山形県で第1回が開催された事から始まります。

当時理事長であった増田さんが発案し「業界団体」と「行政団体」と「民間」の3方向から同じ視点を見るための企画として開催されました。その後1年企画を練り、あけた2年後の2015年に第2回目と重ね昨年で4回目を迎えます。

当初から参加していましたが毎年リピートされて行く企画ではないと思っておりましたが、今年も開催する予定でございます。(2月5日現在未定)1回目に引き続き2回目も山形市内の開催でその後庄内地方と置賜

地方で1回ずつの開催となつております。前置きはこんな感じですがさてこの「広告景観タウンミーティング」を通して

他県との関わりと見えて来るものが幾つかありました。

ひとつは我々業界の間と一般の方の考え方の違い、そもそも看板が劣



化していくメカニズムなど知る由もなく、10年20年経過したものならともかく5〜6年で退色や鉄部の錆など業界の人なら当たり前が通じない場合も、お客様にすればまさに「生もの」なのかもしれない。また「万が一事故が起きた場合」という話も「落ちてから考える」「落ちないように設置して」が当たり前なのかもしれない。これは怖いです。(無理ですが)考え方の違いは怖いです。

他県との関わりですが、3回目は神奈川県川島様、4回目は広島県様に講師として来県いただき「広告物の安全」について講演していただきました。それ以前、神奈川県川島様、広島県様、京都府様に青年部等を通じた研修などでは本場にお世話になりました。親睦を深め様々な取り組みを学びました。今後山形県も他県にたくさん伺い、互いに学び合う事で、この業界の本当の意味での発展があるのだと思います。

先ほども書いた様に、業界人と一般の方の見解はとても大きく違っておりますが、自ら学び成長し、「屋外広告」の今の壁を壊し新しい基礎や文化を形成していく事が我々の役目かなと考えます。看板は単なるビジネスの一環で考えると低

価格、短納期、で薄利。このままでは終わってしまいます。だからこそ「広告景観タウンミーティング」の重要性と可能性を垣間見る事が出来たような気がします。

東北も一つになり真剣に考えなければならぬ所に来ているのではないのでしょうか？

**事務局便り**

レクリエーションで、「最上川舟下り」と幻想の森散策」に参加しました。舟下りは、初めての経験でした。ガイドさんがいろいろ説明してくれたり、歌を歌ってくれたりしました。9月頃行ったのですが、桜や雪景色のころに行くともっときれいだったのかなと思いましたが、そのあと幻想の森散策に、現地までマイクロバスで行きました。着いてガイドさんの説明を聞きながらまわったのですが、樹齢千年を超えると思われる杉群生地は、ほんとにすごかったです。



山形にもこんな所があったなんて初めて知りまして。台風が来る前日だったので、天気が心配されましたが、無事決行できてよかったです。いい思い出になりました。

中川 順子

**大型設備導入致しました!**

**高性能カッティングプロッター**  
kongsberg V (コングスバークV)

**UVインクジェットダイレクトプリンター**  
durst Omega 1 (ダーストオメガワン)

**レーザー加工機**  
LaserLife LCW (レーザーライフエルシーダブリュー)

あらゆる広告製品の「ものづくり」を提案して参ります。  
看板に関する製作・材料選びは当社にお任せ下さい。

株式会社 クラフト  
〒990-2445 山形市南栄町1丁目1-56  
TEL:023-632-2435 FAX:023-632-2438  
E-mail:shop@craft-art.co.jp


屋外広告物総合保険制度  
平成29年3月1日よりシルバー・ゴールド・プラチナに  
点検業務(オプション)発売開始!

従業員・家族・企業を守る日広連団体保険制度ご加入強化月間中!

取扱保険  
・屋外広告物総合保険制度  
・事業所生命共済  
・無記名傷害保険  
・団体所得補償保険  
・医療、がん団体保険  
・その他各損害保険

各保険問い合わせにつきましては代理店までご連絡下さい! お待ちしております。

日広連取扱い保険代理店  
**有限会社 アールエージェンシー**  
〒130-0014 東京都墨田区亀沢1-17-14  
TEL 03-3626-2233  
FAX 03-3626-2255







私が住む街には映画館が無い。

関西からこの東北の地に移住して以来、環境の違いに戸惑う場面も多くあるが、今まで月1回、多い時には週に1度は通っていた映画館が、車で1時間以上かけないと観に行く事が出来ないという事は、とても寂しいものだった。

そもそも、最近映画館という場所に足を運ぶ人は少なくなったと思う。テレビやレンタルショップ、またネットでの配信サービスなど、今では映画館に足を運ばずとも気軽に映画に触られる時代だ。利便性が求められる時代、これらも確かに良いものなのだが、それでも私は映画館という場所が好きなのだ。

先日数年ぶりに、この東北の地に住み始めて、初めて映画館に足を運んだ。最新の映画を上映するシネコンではなく、ちよつと前のものや昔の映画を流すその小さな映画館で、昨年大ヒットした映画『ラ・ランド』を鑑賞してきた。

元々映画が好きだという事もあるが、今作はビジュアル面も高く評価を受けており、現在広告デザイン・イベントプロデューサーの仕事に携わっているの、職業的にも見て勉強になる部分は多くあるだろうと思いを運んだ。

簡潔に言うと、素晴らしかった。目を奪われる華やかな映像、ミュージカルらしい軽やかな俳優のステップと音楽の素晴



らしさは勿論、夢を追う若者たちの美しさ、力強さ、弱さ、愚かさ、素晴らしさを描いたこの作品は、まさしく私たちに夢を見させてくれた。

映画館という閉じられた空間。目の前のスクリーンから広がる映画の中の世界に、どっぷりと浸ることが出来る。劇場入り口で切られる小さな半券は、私たちが『夢』の世界へと誘う切符でもあるのだ。

『夢』へと誘い込まれるのは映画だけではない。絵画だったり、音楽だったり、小説だったり、たった二文のコピーだったり、空問だったり。私たちの身の周りに溢れる多くの物が、『夢』への入り口に繋がっている。

ただ、目まぐるしい日々を追われるこの現代社会で、それらは見落とされ、流され、私たちはなかなか、『夢』への扉の前に立つことが出来ないのだ。

私はアーティストではない。しかし、何かを生み出し、形を整え、空間を作り、人々へと提供する事は、クリエイターであり、人々を楽しませたいエンターテイナーでありたい。

直接的に『夢』を見せることが出来なくても、皆の頭の中にある『夢』への切符を渡すことが出来ると信じている。願わくは、より多くの人に、一瞬だったとしても、私が出会ったあの映画達のように、わくわくやドキドキを与えられるものを、これからも作っていかれたらと思う。

**事務局便り**

今年秋田市は、2月はわかりませんが、1月中は雪がほとんどふらなく、快適に過ごしています。

私はインフルエンザにかかったことがないので、今年もまた流行ってきて、下の子供が、学年閉鎖となりました。1週間家に監禁状態です(笑) 本人は元気なので、2・3日目あたりから、限界がきています…

かわいそうですが、こればかりはどうしようもないですね。現場に出ている皆様も風邪等ひかぬよう、がんばってほしいと思います。

小林 明子

**高所作業車各種レンタル**  
 車輛・発電機から汎用機・特種建設機械等も

電話予約で 24時間365日 自由に引き取り 自由に返却可能

モビシステム

東北営業部

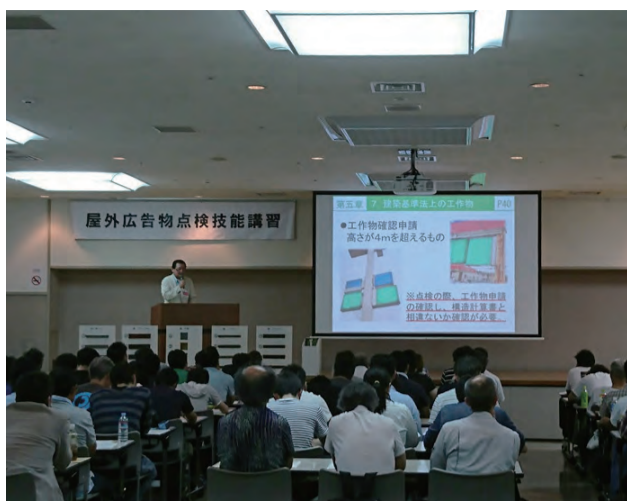
仙台泉営業所	TEL.022-373-5555
仙台南営業所	TEL.022-382-5661
山元営業所	TEL.0223-37-8240
仙台営業所	TEL.022-288-3240
石巻営業所	TEL.0225-86-5240
山形営業所	TEL.023-685-5222
盛岡営業所	TEL.019-697-7587
陸前高田営業所	TEL.0192-53-2620
大船渡機械ヤード	TEL.0192-22-5577
釜石機械ヤード	TEL.0193-29-1240
気仙沼機械ヤード	TEL.0226-48-5560
仙台港便利センター	TEL.022-388-9240
高所東北センター	TEL.022-786-5240
東北機械センター	TEL.022-786-5240
宮古機械ヤード	TEL.0193-65-7120
遠野機械ヤード	TEL.0198-62-8470

総合レンタル業のバイオニア  
**西尾レントール株式会社**  
<http://www.nishio-rent.co.jp/>

**秋田県屋外広告美術協同組合賛助会員**

- 中村塗料販売株式会社**  
 秋田市寺内蛭根 3-24-15 TEL 018-863-2005
- 株式会社丸和商会**  
 秋田市東通 6-9-4 グランデール東通101号 TEL 018-874-8731
- (株) システムアート**  
 秋田市外旭川字田中 43-3 TEL 018-863-7514

屋外広告物安全点検技能講習会についてのお知らせ



平成29年8月20日講習風景

新たに(一社)日広連と(公社)日本サイン協会主催の「屋外広告物安全点検技能講習会」が始まり、東北地区連では平成29年1月14日(土)と8月20日(日)の2回、仙台市シルバーセンターで実施し東北6県の屋外広告業者274名の方が受講しました。

平成30年度は北東北3県(青森県、秋田県、岩手県)対象に7月28日(土)盛岡市「アイーナ いわて県民情報交流センター」で、南東北3県(宮城県、山形県、福島県)対象に8月11日(土)「仙台市シルバーセンター」で行う予定です。



平成29年1月14日講習風景

第4回宮城・広告景観タウンミーティング



9月8日(金)12:30~17:00

- ①点検見まわり:仙台市青葉区内4チーム
- ②詳細看板点検デモンストレーション:青葉区本町内(高所作業車利用)
- ③意見交換会:宮城県庁本町分庁舎
- \*オリエンテーション→記念撮影→看板点検見まわり→高所作業車での袖看板内点検作業見学→意見交換会→発表・ドローンでの看板事前撮影の映像説明→感想・講評
- \*参加者:33名参加(組合顧問1名、行政・関係団体担当者8名、エリア内2町内会2名、総合報道記者1名、組合関係者21名)

(秋田県でのタウンミーティングは未開催)

第4回福島県広告景観タウンミーティング



9月9日(土)13:00~16:00

- ①まち歩き:郡山市西口界隈5班
- ②グループミーティング:郡山商工会議所会
- \*オリエンテーション→まち歩き→グループミーティング→発表→講評
- \*参加者:56名参加(行政担当者4名、商店街関係者5名、組合関係者47名)

第4回岩手県広告景観タウンミーティング



9月30日(土)10:00~16:30

- ①まち歩き:盛岡市内6班
- ②ワークショップ:岩手県公会堂
- \*オリエンテーション→出発式→まち歩き→ワークショップ→発表→講評
- \*参加者:62名(行政担当者、後援団体、県立産業短期大学・2専門学校の教諭及び学生、組合関係者)

平成29年度各県タウンミーティング開催状況

第4回山形県広告景観タウンミーティング



11月17日(金)13:30~17:00

- ①講演:「屋外広告物とその安全管理」米沢商工会議所
- ②街なか視察:米沢市内4グループ
- \*ガイダンスと講演→街なか視察→フリー討論→発表→総括
- \*参加者:40名(行政・関係団体担当者12名、一般市民5名、組合関係者・賛助会員22名、総合報道記者1名)

第4回あおもり屋外広告タウンミーティング



9月8日(金)10:00~16:00

- ①まち歩き:青森市内3グループ
- ②ワークショップ:青森県庁
- \*オリエンテーション→まち歩き等のポイント説明→まち歩き→ワークショップ→グループ発表→講評
- \*参加者26名(行政担当者13名、組合関係者12名、非組合員1名)

編集後記

念願だった機関紙「とうほく」のデジタル版での発行が、昨年啓発事業委員の青広美木村さんのご協力で実現し、各単組の組合員の皆様や事務局職員の皆様から寄せられた記事や地区連実施行事紹介と以前にも増して充実した紙面となっています。何よりカラー刷りとなりましたこと、東北6県作品展入選作品が際輝いて見えます。また、広告掲載のご協力をいた

ている各社にとってもデジタル版での宣伝効果は格段に上がったはず。もし、まだ読んでいないという方がいましたら是非青広美、山広美、福広美の組合HPからダウンロードをして読んでみてください。さらに地区連や各県組合のPR手段として機関紙「とうほく」の有効活用をお願いします。

地区連啓発委員会副委員長 佐々木 慎太郎



高橋(宮城)

東北地区連事務局通信  
今年の地区連行事は秋田の温泉ゆほぼで「東北大会(総会)」が幕開け。担当県の秋広美石井理事長、秋広美の皆様のご協力大変ありがとうございました。さて、毎年この時期は各県の在籍員数が気になると同時に思い出すのが、勧誘の時に必ず問われる言葉「組合加入のメリットは何?」です。求められている答えは全く違うところにあると本当に思っています。が、あえて言います……各県事務局の私達職員が存在が「メリットだよね!」と密かにでも思っていただけなら……嬉しい!です。今年も皆様よろしくお願います。最後に山広美の皆様、秋の行事、次年度の総会と山形県にお邪魔します。どうぞよろしくお願いたします。